

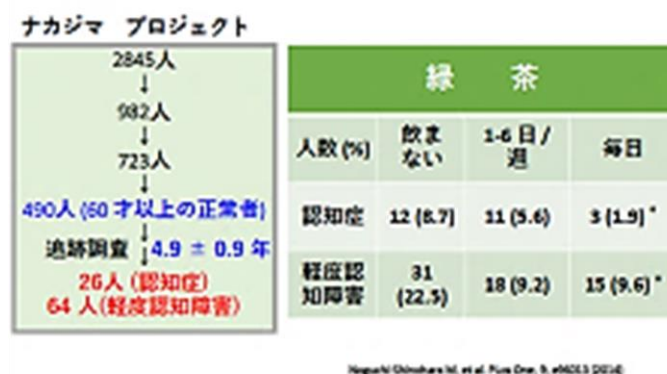
令和2年度宇治茶アカデミー第2回講座

宇治茶アカデミーは京都府内で茶の生産、流通・販売や加工商品の製造・販売等を行っている若い担い手を対象に、経営力、宇治茶の伝統や価値の発信力を高めるとともに、参加者同士の交流・連携を深め、宇治茶のイノベーションにつなげるための取組で、今年度は初めてWeb オンラインにより開催しています。

12月23日に開催した第2回は「緑茶の機能性について」をテーマに、静岡県立大学客員准教授の海野けい子氏を講師に招き、緑茶全体や緑茶に含まれる成分ごとの機能性について講習を行いました。42名の参加があり、「緑茶を飲むことで認知症の発生を抑えられる」、「テアニンの摂取でリラックス効果が得られる」などの実験データが紹介され、緑茶の機能性について理解が深まりました。参加者からは「お茶の機能性について深く知ることが出来た。今後、営業や販売活動を通じお客様に伝えていきたい」との意見がありました。

第3回目は令和3年1月21日にJETRO農林水産・食品部農林産品支援課の安宅央氏、日本食品海外プロモーションセンターの武田光範氏、農林水産省生産局地域対策官室の鳥取寛氏の3名を講師に招き、茶の輸出に関する講義とディスカッションを行います。

緑茶摂取が認知症のリスク軽減



緑茶の機能性を紹介

農 林 セ ン タ ー （ 茶 業 研 究 所 ）